

岩盤柱状図

調査名 小仁方一丁目8地区 急傾斜地崩壊対策事業に伴う業務委託
 事業名または工事名
 調査目的及び調査対象 砂防 地すべり・斜面崩壊

ボーリング名	BP. No. 12-1		調査位置	広島県呉市川尻町小仁方一丁目 地内			北緯	34° 12' 53.6267"	
発注機関	広島県西部建設事務所 呉支所			調査期間	令和5年2月8日～令和5年2月13日		東経	132° 40' 52.5803"	
調査業者名			照査者			管技術者			ボーリング責任者
孔口標高	GH 16.03 m		角			方位			
総削孔長	4.00 m		地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°		使用機種	試錐機 東邦D0		
						エンジン	ヤンマーNFD-9		ポンプ 東邦BG-3C

標尺	標高	深	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	割れ目の形状	岩級	コア採取率 %	最大コア長 cm	R Q D %	記	地質時代区分	標準貫入試験				削孔状況							
																深度-N値	N	深	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	削孔	削孔速度	孔径	コアチューブ・ビット	給	回	送
m	m	m												事		値	m	値	cm	mm	MPa	rpm	MPa	L/min			
1	15.13	0.90	砂質土	黄褐	w4	h2	D	VI	d	DM	(100)			補装部 崩落性の堆積土砂。 砂～砂質土を呈する。		187.5	1.15	50	50	70	B2		20	60	-		
2	14.43	1.60	風化花崗閃緑岩	褐灰	w4	h2	E	V	d	DI	(100)			風化に伴い、軟質化が進行する。 岩級区分は、DI級を示し、岩質区分は軟岩 I 相当を呈する。		貫入不能	2.00	50	50	120	W/MC	2	60	0			
3											(100)			風化に伴い、軟質化を示す。 コアは、稜状～岩片状コアを採取する。 コアは、軟質でハンマーで叩くと容易に糜状化を呈する。		貫入不能	3.00	50	50			20	110	1.0			
4	12.03	4.00	風化花崗閃緑岩	黄灰	w4	h2	C	IV	c	CL	(100)			岩級区分は、CL級を示し、岩質区分は軟岩 I 相当を呈する。		貫入不能	4.00	50	50	2/10	70	66	W/D	40	60	0	